

やまなし 学校給食だより

2023.2



令和4年度山梨県学校給食大会

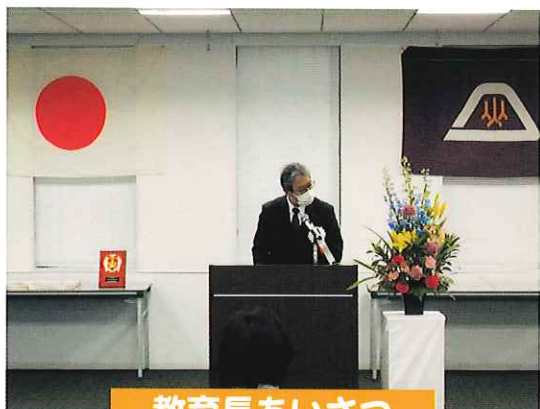
目次

令和4年度 山梨県学校給食大会	2
山梨県産畜産物特別給食事業	3
基本物資委託加工施設衛生立入検査	4
令和4年度 山梨県学校給食用牛乳供給推進会議	4
令和4年度 山梨県学校給食従事者衛生管理研修会	5
食物アレルギー研修会	5
基本物資原材料価格動向	6
編集後記	6



令和4年度 山梨県学校給食大会

令和5年1月14日土曜日に山梨県庁防災新館にて、令和4年度山梨県学校給食大会が行われました。今年度もコロナ感染拡大防止対策として学校給食功労者表彰式のみを行いました。学校給食優良学校受賞校「河口湖南中学校組合立河口湖南中学校」と学校給食功労者4名の方が山梨県教育委員会 手島俊樹教育長より表彰を受けました。



教育長あいさつ



功労者表彰

● 令和4年度学校給食優良学校受賞校 河口湖南中学校組合立河口湖南中学校

● 令和4年度学校給食功労者(順不同・敬称略)

半田 裕子 (栄養教諭) 甲府市立玉諸小学校

河野 うさみ (調理員) 笛吹市立石和学校給食センター

相川 ますみ (調理員) 南アルプス市立南部学校給食センター

石原 博江 (調理員) 昭和町立学校給食センター



令和4年度 山梨県畜産物特別給食事業

新型コロナウイルス感染拡大等の影響により、海外からの輸入飼料の流通が停滞した事に伴う飼料価格の高騰が畜産農家の経営を圧迫しています。しかし、畜産物は価格転嫁が難しいことから、今後の県産畜産物の流通を促進し畜産農家の経営の安定化に向けた取組を行う必要があります。

そこで、「県下の小中学校等の学校給食で使用する県産畜産物食材経費に対し補助することとし、もって本県畜産物の維持発展を図る」ことを目的として畜産物特別給食事業が実施されました。そして、本事業の実施主体として当会が携わることとなりました。

令和4年9月から学校・給食センター等で給食に、最大で県産牛3回・県産豚3回・甲州地どり1回が無償提供されました。物価高騰の折、大変ありがたい事業となりました。今回は、実際に特別給食事業を利用した学校給食の一部を紹介します。



四方津学校給食共同調理場

甲州ワインビーフのハッシュドビーフライス
牛乳 / ウィンナーの野菜炒め / りんご



身延町中富学校給食センター

山梨県産豚肉の角煮 / 新米ごはん / 牛乳
野菜のゆかり和え / 豆乳汁



鳴沢村立鳴沢小学校

富士桜ポークのトマト煮 / フレンチトースト
牛乳 / ゆで野菜の和風ドレッシング
野菜とコーンのスープ / かみかみグミ



甲斐市敷島学校給食センター

甲州地どりの親子丼 / 牛乳
ごぼうサラダ / みかん



基本物資委託加工施設衛生立ち入り検査

令和4年10月14日28日の二日間に分けて、基本物資(パン工場)委託加工施設8社中4社(安都玉製パン、不二製パン、丸味製パン、KO堂)に対し、衛生立ち入り検査を行いました。(残りの4社は来年度実施予定)

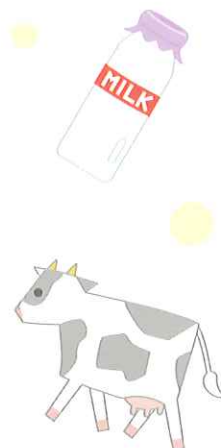
山梨県教育庁 保健体育課 保健給食担当、後藤主任指示のもと、(株)ジャパンメディカルによる10箇所のスランプ検査を行いました。結果は、問題ありませんでした。また、後藤主任による工程巡回チェックが行われ、衛生的指導や衛生環境を保つためのアドバイスを受けました。



令和4年度 山梨県学校給食用牛乳供給推進会議

令和4年12月15日木曜日に、山梨県庁防災新館にて、令和4年度山梨県学校給食用牛乳供給推進会議が行われました。令和4年度山梨県学校給食用牛乳供給推進事業の概要について、山梨県農政部畜産課より事業の説明がありました。

また、山梨県教育委員庁保健体育課より令和5年度の学乳事業参加状況についての報告がありました。牛乳メーカー2社を交えて諸課題等についての情報交換を行い、情報共有がなされました。



令和4年度 山梨県学校給食従事者衛生管理研修会

令和4年11月19日土曜日に南アルプス市にある桃源文化会館桃源ホールにて、令和4年度山梨県学校給食従事者衛生管理研修会が行われました。講師に一般社団法人山梨県食品衛生協会から菊池先生をお招きし「調理時における異物混入の防止」をテーマに研修会が行われました。普段学ぶことがない、混入事例が多い昆虫の生態などについて講演がありました。生態を知ることによって、より効果的な対策が実施できるのではないかと思います。



令和4年度 山梨県学校給食関係者研修会

令和4年12月9日金曜日、甲斐市敷島総合文化会館大ホールにて、令和4年度山梨県学校給食関係者研修会が3年ぶりに集合形式にて行われました。

公益財団法人山梨厚生病院小児科診療部 池田 久剛 先生をお招きし「食物アレルギーの理解と対応」～予知予防最新の話も含めて～と題して、研修会が行われました。多くの質疑応答もあり、とても有意義な研修会になりました。





小麦粉 ↑

国際相場の高騰、海上運賃の上昇及び急激な円安の影響を受けて大幅な値上がりとなっております。令和4年10月政府が、製粉会社に売り渡す輸入小麦の価格については、小麦価格を抑制するため緊急措置として据え置きとなりました。給食用パンの小麦に関しましては、令和4年4月の値上がり分が令和5年度から反映されますので、仕入れ価格は値上がりとなっております。令和4年7月に県産小麦を10%から20%に比率を変えたパン試験焼きを行いました。比率を変えることにより更なる価格上昇が見込まれることから、令和5年度からの比率変更は見送ることになりました。

砂糖 ↑

急激な円安の進行により原料輸入価格が上昇しました。原油価格も高騰を続け、工場や物流などエネルギーコストの負担が増加し大幅な値上げとなっております。

ショートニング ↑

原料のパーム油ですが、生産量の低迷やインドネシアのパーム油輸出管理厳格化方針により、史上最高値を更新しており、大幅な値上げとなっております。

脱脂粉乳 ↑

海上運賃の上昇及び急激な円安により大幅な値上げとなっております。円安等輸入コストが上がり国産脱脂粉乳との値差が少なくなったことから、令和5年度中に、供給面で安心且つ保管料が掛からない国産品に、令和5年度中(在庫が無くなり次第)に切り替えることになりました。

精米 →

全国的には、令和4年産全銘柄平均価格は、令和3年産より値上げとなっておりますが、給食会では玄米仕入れ先との調整の結果、令和5年度も前年度と同じ価格で提供させていただくことになりました。

精麦 ↑

加工賃及び配送費、包装資材が高騰しております。これらの要因で若干値上げとなっております。

牛乳 ↑

令和4年11月に乳業メーカー各社は一斉に大幅な値上げに踏み切りました。余剰でも値上げした背景には、ロシアのウクライナ侵攻や急激な円安に伴う飼料高を受けた酪農家の生産コスト上昇が要因にあります。

編集後記

本号発行に際しましては、お忙しい中御寄稿、ご協力いただいた皆様には御礼申し上げます。

今年度は工夫をしながら、昨年度より多くの事業を行うことができました。来年度も更に工夫を重ね、より多くの事業を行いたいと思います。

また、今年度は事業実施主体として「山梨県産畜産物特別給食事業」に携わらせていただきました。県内の児童生徒に、県産の美味しいお肉を味わってもらうことができました。食育・地産地消・本県畜産業の維持発展に多少なりとも貢献できたのではないかと考えております。



給食会HPへ
◀◀アクセス



山梨県学校給食会

検索



やまなし学校給食だより 2023.2

■発行・編集■

公益財団法人 山梨県学校給食会

〒400-0069 甲府市中村町6番6号

TEL 055-226-7778 FAX055-228-2566

E-mail : ygk@yamanashi-gk.com

URL : http://www.yamanashi-gk.com

■印刷■

株式会社 オズプリンティング

TEL 055-235-6010 FAX 055-232-4098